

## 「やってみたい！」が集まって動き出す

勉強でも、部活でも、ボランティアでもないけれど、ちょっと「やってみたい！」と思うことはいろいろあります。せっかくの高校時代、アオハルですから。矢掛高校ではそんな「やってみたい！」と思う気持ちをうまくサポートできたらなと思っています。「地域協働活動コーディネーター」のアドバイスを受けながら、自分たちの活動を学校や地域の大人たちにも理解してもらおう。失敗することもあります。が、「やってみたい！」の姿は輝きます。

### ●「有志」での活動例

#### YKG60（やかげ小中高こども連合）

地域の小学生、中学生、高校生が一緒になり、「ちょっとやってみたいな」と思うことをどんどんやっていく団体です。お祭りで「やかっぱーかき氷」を売ってみたい！町のゴミ拾いをしながらハイキングしたい！キャンプ場を借り切って思いっきり遊びたい！どんぐりを食べてみたい！みんなで川遊びをしたい！などなど。地域の中でやってみたいことはいっぱい。小中高生がそれぞれの味を出しながら、突飛なアイデアを実現します。



#### 神楽がかり

地域の伝統芸能「備中神楽」が好きな生徒が集まって、神楽の舞いの練習をしたり、神楽の物語を研究したり、地域イベントとのコラボをしたりしています。「こども神楽」から経験してきた舞いの名手や太鼓を叩くのが得意な太鼓の達人、見るのが専門の鑑賞女子(男子)など、それぞれの立ち位置は違いますが、神楽で地域が盛り上げられたいという気持ちは同じ。楽しく神楽に関わっています。



#### 被災地支援ネットワーク

西日本豪雨災害で被害の大きかった隣町・真備町を支援するために動き出したチーム。清掃作業をしたり、復興イベントに参加したり、ハザードマップづくりをしたり、防災視察に来られた方たちに現地案内をしたりしました。その後も、全国の自然災害発生地周辺で同じような経験をしてきた高校生たちとつながり、防災や減災に関するネットワークづくりや被災した当事者たちの声や記録を残していく活動を行っています。



## 選挙動画

令和3年度の町長・町議会議員選挙の期日前選挙の動画作成をきっかけに、若者の投票率をあげようと活動しているチーム。18歳で有権者になる前に、投票や選挙のことから地域の政治のことについてなどこれから自分達が出ていく社会がよくなればいいなあと楽しく伝えられたらと活動しています。



## 学校案内作成隊

自分達の学校の案内をしてみよう！地域の大人や中学生に向けてのスクールガイドを作ります。モデルやったり、編集者みたいなこととして、自分達の学校の宣伝を自分達でしています。こんなのがあればもっといいかもが実現したりします。

